

## 福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（11月分）

留学先大学：ハンブルク大学

氏名：杉山栞里

早くも留学開始から2ヵ月が経過しようとしています。ドイツでの生活にも大分慣れてきました。11月に入り、ますます寒さが厳しくなってきました。私は10月の終わりから11月の初めにかけて体調を崩してしまい辛かったので、今後は体調管理にも気をつけたいと思っています。ドイツでは風邪をひいた時はよくハーブティーを飲むそうです。また、ドイツではマスクをする人がほとんどおらず、マスクをしていると不審な目で見られるそうなので、私は部屋の中でだけマスクをしていました。

今回の報告書では、大学での授業の様子について書きたいと思います。

### 【授業について】

前回の報告書でも書きましたが、私は英語の授業とドイツ語の授業に加えて日本語授業のサポーターをしています。英語の授業は5つ履修登録しましたが、1つ取り消したため今は4つの授業を受けています。ドイツ語の授業とサポーター授業は1つずつです。英語をがんばりたいと思ったので英語の授業を多めに取りました。私はタンデム（お互いの言語を教えあう学習）をやっておらず、サポーター授業も1つしか取っていないので、割と空き時間が多いですが、英語やドイツ語の授業の課題や予習復習にたっぷり時間が使えるので良かったと思います。過密スケジュールだと精神的にもきついで、このくらいの方が私には合っていると思います。

まず英語の授業について説明します。ディスカッションの授業では、毎週違うテーマ（climate change, feminism, ethnic conflicts など）に関する記事について話し合います。記事は、毎週2~3人の生徒(Article Expert)が事前に選び、その記事に対する Discussion Questions を5問ほど用意し、他の生徒はその記事と Discussion Questions を読んで答えを考えてきて、授業で周りの人と話し合います。また、その記事を読んで重要だと思う単語を10個ほど選び、英語とドイツ語で意味を翻訳する役割の生徒(Vocabulary Expert)はその授業前までにそれを提出します。生徒は、最低でも1回ずつ Article Expert と Vocabulary Expert をやる必要があります。つまり、毎週2~3個の英語記事を読み、それぞれの Discussion Question の答えを準備しておかないといけません。これが私にとっては大変で、空き時間のほとんどはこの授業の予習のために使われます。ちゃんと予習してきたかは先生にチェックされるわけではないのですが、予習してこないとディスカッションで何も話せなくなります。ディスカッションへの参加度合いも成績に関係するので、毎週死ぬ気で予習して、なんとかディスカッショ

ンについていっています。大変ですが英語の習得にはかなり効果があると思うので、これからもがんばって授業についていきたいです。

他の英語の授業も、ディスカッションがメインです。ミュージカル音楽の歌詞から語彙を学ぶ授業では、毎週、前回の授業の復習として300字程度の作文課題が出ます。この授業は少人数でおしゃべりする感じでアットホームな授業なので楽しいです。先ほどのディスカッション授業の後にある授業なので、私にとっては癒しの時間です。

アート作品を見てそれについて話し合う授業では、いろいろなアートが見られて面白いです。しかし、全く理解できない絵や写真を見て英語で表現するのはなかなか難しいです。最初は全く話せませんでした。今はとりあえず思ったことをなるべくたくさん口に出すように心がけています。案外、他の人も理解しているわけではなく、単純なことを言っているだけなのだと気づき、とりあえず言うことが大事だと思いました。

最後に、文法の授業です。この授業は、先生がとてもフレンドリーで面白く、楽しい授業です。この授業も少人数で、授業の最初はほぼ雑談から始まります。他の授業もそうですが、日本人（というかアジア人）が私一人で、先生がよく日本の事について聞いてくださいます。この間は、“日本人はクリスマスにケンタッキーフライドチキンを食べる”という話題で盛り上がりました。どの授業も、生徒の国籍や年齢の幅が広く、色々な人と話す機会があるので面白いです。

ドイツ語の授業は、主にテキストに沿って進められます。私はA2.2レベルの授業を受けているのですが、授業自体がドイツ語で行われるため常に必死で聞いていないと分かりません。内容は基礎的な文法問題で、そこまで難しいことをやっているわけではないのですが、私は毎回テキストの予習をしないといけないのが難しいです。また、辞書がないと厳しいのですが、私は紙の辞書しか持っておらず重いので日本に置いてきたため、スマホを使ってインターネットで検索しながら勉強しています。電子辞書にドイツ語の辞書を入れてこれば良かったと思います。授業は15人くらいで、先生が一人ずつに質問したり、テキストを読んで問題を解いたり、隣の人と会話の練習をしたりします。毎週、紙で練習問題などが配られ、家で復習や自主学習に使えます。

日本語授業のサポーターでは、1年生の漢字の授業を担当しています。現地の学生が、最初はひらがな、カタカナの読み書きから始まり、毎週簡単な漢字をいくつか習います。サポーターは、生徒が書いている様子を見て回り、アドバイスしたり、書き順が正しいかどうかチェックしたりします。正しい書き順で綺麗に書ける人もいれば、下から上に線を引いたり間違った書き順で描いていたりする人もいます。先生によると、書き順は

大事なので正しく覚えられるように注意してほしいということです。また、先生はドイツ語で漢字の意味や成り立ちを説明するので、私自身もドイツ語の勉強になり、漢字について初めて知ることもあるので勉強になります。生徒はまだあまり日本語を話せないため、アドバイスするときはドイツ語で話さなければならないのが難しいです。今はジェスチャーなどでなんとか伝えていますが、ドイツ語で伝えられるように頑張りたいです。

11月下旬から12月下旬まで、各地でクリスマスマーケットが始まります。私は12月にいくつかのクリスマスマーケットを訪れる予定なので、とても楽しみです。クリスマスマーケットについても、またお伝えしたいと思います。

最後に、11月はこれといった旅行もしていないので休日の写真を紹介します。



← 寮のすぐ隣にある自然豊かな道。暇な時や自然を感じたい時に散歩しています。もはや森です。普通にキツツキやリスがいます。よく犬と散歩している人を見ます。夜は暗すぎて危険です。

ドイツのボードゲームで遊んだ時の写真です。→  
ドイツ人学生が料理を作ってくれておいしかったです。



← 有名なSteiffのぬいぐるみを買ってしまいました。  
一緒に暮らすことで癒されるのでおすすめです。

次回は、寮での暮らしなどについて書きたいと思っています。